

令和6年7月2日

厚生労働大臣
武見 敬三 殿

企業活動と ODA によるグローバルヘルスへの支援の拡大に向けた要望書

我々「グローバルヘルスを応援するビジネスリーダー有志一同」は、製薬・医療機器をはじめとした多岐にわたる業種の企業経営者として、それぞれの得意分野における企業活動を通じて、誰もが必要な医療にアクセスでき、世界中の人々が健康である未来を創ることを目指す活動を行っています。併せて、政府に対しては、開発途上地域における国際協力活動において、国境を越えた保健課題、すなわちグローバルヘルスへの支援を拡大するよう累次にわたり提言を行なってきました。

世界の健康安全保障を強化するグローバルヘルスへの支援において、現地における企業活動と政府による ODA は車の両輪です。

こうした観点から、貴省において、「医療 DX の実現」、「感染症対策・危機管理体制の整備」、「創薬基盤の強化・医薬品等の開発環境整備」に加えて、「グローバルヘルスへの貢献」という4つの柱に戦略的に取り組まれていることは、企業活動を通じたグローバルヘルス分野における支援活動の更なる強化に資するものと大いに期待しているところです。

グローバルヘルス分野における日本の ODA 支出総額は 2019 年から新型コロナウイルス感染症への対応を中心に倍増し、2022 年には、米国、ドイツに次ぐ世界第3位のグローバルヘルス支援国としての地位を確立しており、我々有志一同としても非常に心強く思っております。厳しい財政状況に鑑み、財政再建に向けてワイズスペンディングを徹底しながらも、新型コロナウイルス感染症が沈静化してきたからといって、築き上げてきた国際プレゼンスを損なうことのないよう、グローバルヘルス分野における ODA 支出総額を拡大していかなければなりません。日本の経済安全保障を強化する観点からも、外交政策上の戦略分野としてグローバルヘルス分野への支援を明確に位置付け、グローバルヘルス分野のオファー型協力を通じて官民連携の向上を実現する必要があります。加えて、保健分野において、Gavi ワクチンアライアンス、世界エイズ・結核・マラリア対策基金、感染症流行対策イノベーション連合等のグローバルヘルス分野における国際機関への資金拠出を拡大するとともに、その分が国際機関による日本企業の製品・サービスの調達拡大につながり、現地における日本企業の活動が更に拡大するという好循環を生み出す仕組みを構築・強化できれば、グローバルヘルス分野における日本の国際プレゼンスの更なる向上も期待できます。

これらを実現するためには、国内の感染症対策・危機管理体制の整備を通じてグローバルヘルス分野で活躍できる人材を育成するとともに、こうした人材を活用しながら厚生労働省の国際部門を抜本的に強化し、外交一元化の下、国際保健外交をオールジャパンで総合的かつ戦略的に推進する必要があると考えます。

以上のような考え方にに基づき、我々有志一同は、以下の具体的なアクションを着実に実行するよう要望いたします。

記

1. 創薬基盤の強化・医薬品等の開発環境整備を推進するにあたり、国内市場への貢献に留まらず、日本の研究開発力をグローバルヘルスの課題解決にも応用できるよう、途上国のニーズも踏まえた国内外における研究開発の支援を強化すること。
2. 日本企業の製品・サービスの調達がグローバルヘルス分野の国際機関において促進されるよう政府として支援する仕組みを構築・強化すること。
3. 国内の感染症対策・危機管理体制の整備を通じてグローバルヘルス分野で活躍できる人材を育成するとともに、こうした人材活用しながら厚生労働省の国際部門を抜本的に強化し、外交一元化の下、国際保健外交をオールジャパンで総合的かつ戦略的に推進すること。
4. ワイズスペンディングを徹底しながら、グローバルヘルス分野における日本のODA支出総額を拡大すること。
5. 現地での企業活動と連携したグローバルヘルス分野へのオファー型協力を実現するため、グローバルヘルス分野への支援を外交政策上の戦略分野として明確に位置付けるよう働きかけること。
6. グローバルヘルス分野の国際機関への拠出金を日本企業の意見も踏まえながら戦略的に拡大すること。特に、本年末から来年にかけて増資会合を迎える Gavi ワクチンアライアンスに対する資金拠出について積極的にプレッジすること。併せて、国際機関における日本の発言力を強化すること。

本要望の趣旨・内容に賛同し、ここに連名する。
グローバルヘルスを応援するビジネスリーダー有志一同

家次 恒
シスメックス株式会社
代表取締役会長 グループ CEO

遠藤 信博
日本電気株式会社 (NEC)
特別顧問

加留部 淳
豊田通商株式会社
シニアエグゼクティブアドバイザー

後藤 禎一
富士フイルムホールディングス株式会社
代表取締役社長・CEO

更家 悠介
サラヤ株式会社
代表取締役社長

田代 桂子
株式会社大和証券グループ本社
取締役兼執行役副社長

手代木 功
塩野義製薬株式会社
代表取締役会長兼社長 CEO

内藤 晴夫
エーザイ株式会社
代表執行役 CEO

新浪 剛史
サントリーホールディングス株式会社
代表取締役社長株式会社業者兼 CEO

藤江 太郎
味の素株式会社
代表取締役社長

渡部 克明
ヤマハ発動機株式会社
代表取締役会長

金子 洋介
SORA Technology 株式会社
Founder 兼 CEO

酒匂 真理
株式会社 miup
創業者 and Chairmen

柏倉 美保子
ビル&メリンダ・ゲイツ財団
日本常駐代表

洪澤 健 ※有志代表
シブサワ・アンド・カンパニー株式会社
代表取締役